

一般参加団体による写真撮影結果において夜空が暗かった場所

平成22年度夏期

夜空の 明るさ (等級)	都道府県	市区町村	観 察 場 所 < 参 加 団 体 >
25.1	東京都	小笠原村	小港海岸<小笠原天文倶楽部>
24.6	島根県	津和野町	日原天文台<日原天文台>
24.1	北海道	壮瞥町	壮瞥町森と木の里センター近郊<壮瞥町天文同好会>
24.0	福井県	大野市	福井県自然保護センター観察棟<福井県自然保護センター>
23.9	北海道	士別市	満点の星の丘<士別市立博物館>
23.8	岩手県	洋野町	ひろのまきば天文台<ひろの星をみる会>
23.3	長野県	阿智村	阿智村立混合学校<長野県天文普及会>
22.9	北海道	中標津町	中標津町開陽台<中標津町天の川委員会>
22.8	岩手県	一関市	天文台「ひろ」<室根山星空の会>
22.8	島根県	安来市	山佐ダムキャンプ場<松江星の会>
22.8	佐賀県	唐津市	宮浦橋付近農道(干鼓星の里)<唐津市>

注1) 「夜空が暗かった場所」については、カラースライド写真から求めた「夜空の明るさ(暗さ)」を基本に、肉眼や双眼鏡を使った観察結果や観察日時等も考慮して評価したものである。

注2) この評価の結果は、平成22年度全国星空継続観察(スターウォッチング・ネットワーク)に自発的に参加した団体による任意の地点の観察結果に基づいて評価したものであり、全国の星空を網羅的に調査したものではない。従って、ここで発表した観察地点以外で「星の観察に適した場所」もあり得る。

<選定基準>

- 規定の時間内に撮影されたスライドから測定した夜空の明るさを基本とする。
 - ①日没後1時間半～3時間半(夏期)に撮影されているもの。
 - ②天の川観察と双眼鏡の観察と同じ日にスライド撮影されているもの。
 - ③評価日参加人数が5人以上のもの。
- 天の川の確認状況が、それぞれの地点(夏期:はくちょう座、たて座、いて座)において、「見える」とされているもの。